

# クラウンメロン

## 美味しさの理由

### クラウンメロン

2013年、世界文化遺産に認定された富士山がそびえる静岡県。その静岡県の西部に位置する袋井市一帯がクラウンメロンの生産地です。この地域一帯は気候が温暖で、日照時間も長いので、クラウンメロンは太陽光線をいっぱい浴びて育ちます。

日照にめぐまれた環境に加え、長い時間をかけて培われたプロフェッショナルたちの卓越した栽培ノウハウも注ぎ込まれています。生産者たちは一つひとつのクラウンメロンに愛情を込め、名人芸ともいえる技術で丁寧に生産しています。

大正13年にこの地域で日本初のメロン作りが行われてからすでに70余年。英国生まれのマスクメロンも今は立派に育ち、果物の王様として全国のみなさんに親しまれています。

大切な人だからこそ、静岡クラウンメロン。これからも美味しさを追求し続けます。

#### 「一木一果」

クラウンメロンは、1本の木に3個だけ実をつけさせます。そして、その中から一番良い実をひとつだけ残して、2個は切ってしまいます。つまり、1本の木で一つの実だけを厳選し、育てていきます。すべての養分を一つのメロンに集中させることで、美味しいメロンができるのです。これが果物の王様といわれるマスクメロンの、そのなかでもさらに最高の名を冠せられているクラウンメロンの美味しさの理由です。

#### 「徹底した生産管理」

マスクメロンを育てるために開発されたガラス温室は、太陽の光を最大限に活かすつくりになっています。窓の開閉を調節しながら、温度・湿度を厳密に管理し、クラウンメロンが独自に改良した種を、季節にあわせて育てています。安定した品質を保ちながら、年間通してみなさまの食卓にお届けすることができるのは、こんな理由があるからです。

#### 「厳しい検査とおいしさの証明」

選任された検査員により、外観、内容、糖度などのチェックを受けます。この厳しい検査に合格したものが市場に出荷され、みなさまの元に届きます。

また、クラウンメロンのひとつひとつに貼られた王冠のシール。これは厳しい検査に合格したクラウンメロンだけに与えられる大切なシールです。このシールには生産者NO.が記入されており、どの組合員が栽培したメロンかが分かるようになっています。いわば、このシールは、自分が生産したのものへの組合員の自信と誇りであり、クラウンメロン支所の品質保証に対する厳格な姿勢の表れなのです。

生産者の情報をご覧ください。

<http://www.crown-melon.co.jp>



大切な人だからこそ

静岡クラウンメロン

Pride of Japan

